

天田内3号配水池築造工事

【計画段階】

【景観審議会資料】

(1) 事業概要

既存の天田内配水池1、2号は、2池で10,000(m³)の容量を有しているが、天田内配水所の施設能力は27,000(m³/日)であるため、計画施設能力に対して8.8時間分の貯留量となっている。水道用配水池の貯留量の施設基準は12時間を標準としていることから、新たに同規格の天田内3号配水池を建設し、13時間分の飲料水を確保するため、平成28年度に設計を実施中である。

(2) 建設地点位置図

当該建設地点は、下図のとおり青森市北部の新城天田内地区に位置する。



(3) 景観計画

当該施設を建設する周辺地域は、優れた山並みが広がる青森市景観計画に定める自然的景観（山並み）の保全に努めるべき区域であり、背景は森林を眺望する緑豊かな地域となっている。

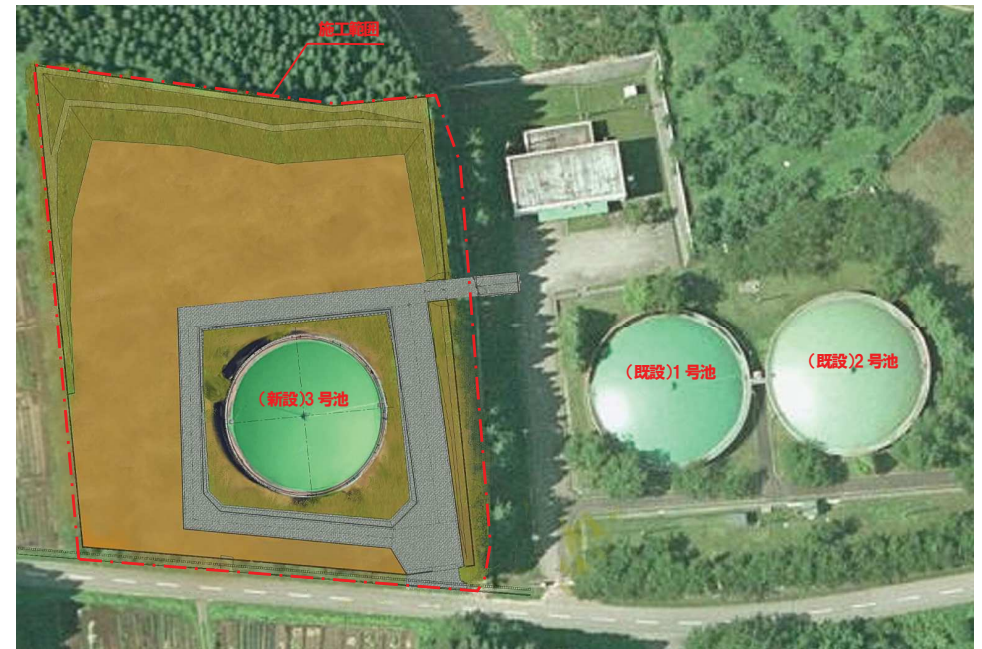
配水池建設計画は、公共の建築物として自然との調和を図る景観基準に合致させること、及び建設地は芝生での緑化に努めると共に、景観の連続性を考慮し既存配水池と同色かつ同形状で建設を行う計画としている。

(4) 色調コンセプト

既存の配水池1、2号は背後に広がる森林に溶け込むように樹木をイメージした配色となっており、3号配水池も同色とする。

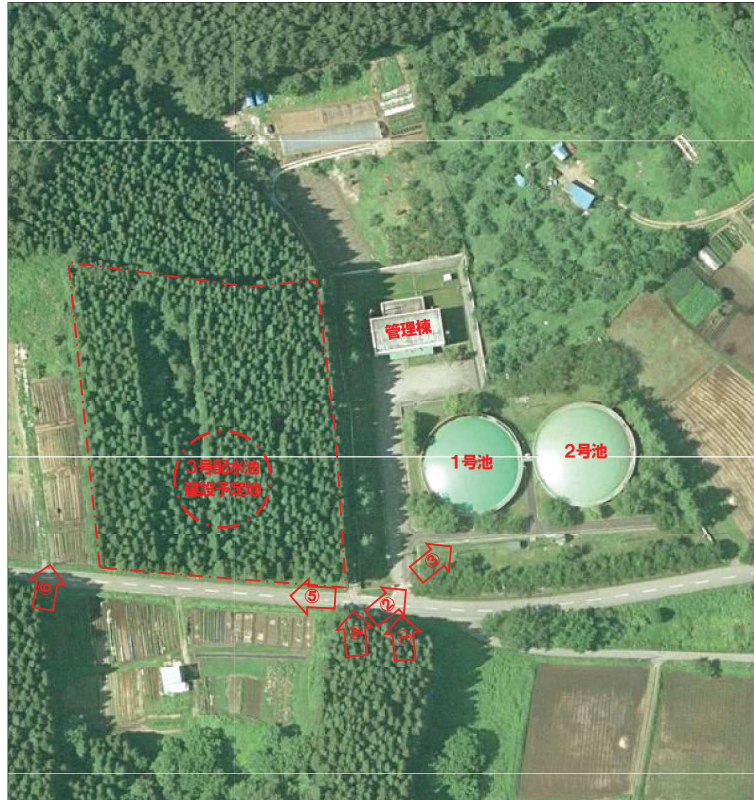
(5) 写真

①配置図（建設後の上空イメージ）



②周辺写真

3号配水池は、現状の天田内配水所に隣接する民有林（平成25年度に買収済み）を造成し建設を行う予定である。



写真位置図

①



②



③



④



⑤

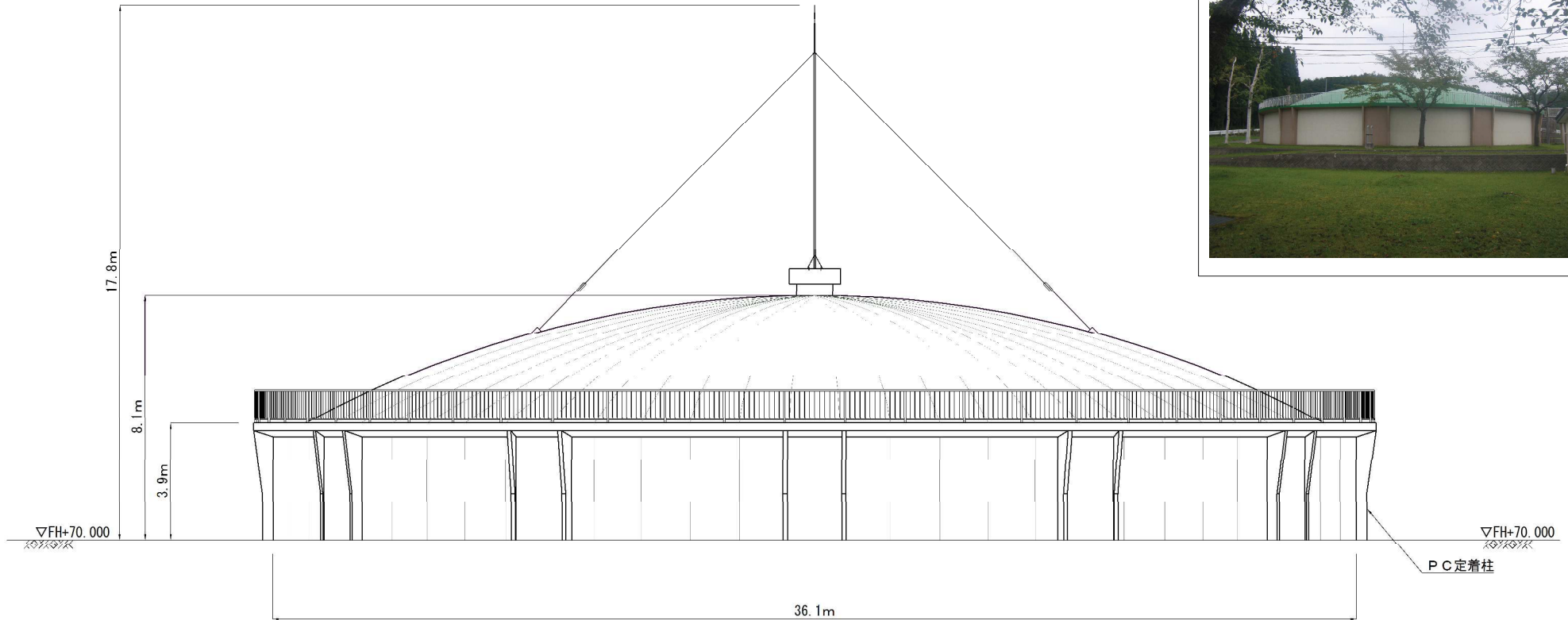


⑥



(6) 立面図

天田内 1号配水池立面図 (既存施設)



- ・ 色調及び容量は、既存の1号配水池と同様とする（右上写真参照）。
- ・ 配水池の土留め擁壁は、既存の1号配水池と同様にコンクリートブロック積とする。